



85歳の人生

元気にいきいき生きていく

ジャパンマスターズ2014

自由形50m2位、平泳ぎ50m3位入賞

太田峯子さん(大谷)



平泳ぎの様子

今年7月に神奈川県横浜市で開催された「ジャパンマスターズ2014」(第31回日本マスターズ水泳選手権大会)・全国44都道府県から、5,836人のスイマーが集まったこの大会の、自由形50m(85歳~89歳の部)で2位、平泳ぎ50m(85歳~89歳の部)で3位に入賞にしたのが、太田峯子さん(85歳)です。

健康をきっかけに始めた水泳が大会に入賞するまでに上達

65歳の時に、医者から減量を勧められたことをきっかけに、体に負担を掛けずに減量ができるということで水泳を始めたそうです。



ジャパンマスターズ2014で獲得した銀メダル(左)銅メダル(右)

水泳を続けていくと、体の調子が良くなったと感じ、様々な水泳大会にも挑戦するようになりました。現在でも週4回は、スポーツジムで泳いでいるそうです。

今大会の感想を聞くと、「20年間水泳を続けてきて、やっと大きな結果が出せたので、とてもうれいのです。」

自由形は、呼吸の回数を極力減らして無駄な時間を作らないように心掛け、平泳ぎは、力を入れるところと抜くところのメリハリをつけるなど、それぞれ最善の技法を使い、必ず入賞したいという気持ちで泳ぎ切りました」と振り返ってくれました。

何事にも積極的

挑戦していることが大切

今大会以外にも、8年前から自分への挑戦としてJSSCA(財)日本スイミングクラブ協会マスターズ水泳通信記録会に参加しているそうです。

この記録会は、みんなで一緒に泳ぐのではなく、1人で自由形800mを黙々と泳ぎ続けるので、精神的にも苦し

いそうですが、前年の記録更新のために太田さんは必ず参加しています。あと2年参加すると、10年連続参加になるので、それを目標に頑張りたいと抱負を語ってくれました。

また、水泳以外には、昭和21年3月(昭和28年県知事認可取得)から現役でそろばんの指導に携わっているほか、家庭菜園にも力を入れていろいろ様々な分野で活動している太田さん。

「私は、「やる気・挑戦・努力」という言葉が好きで、常に意識すよう心掛けています。水泳はもちろん、68年続けているそろばんの指導も家庭菜園も大変なときはありましたが、いつもこの言葉に勇気づけられました。」

市内に、私のような元気な方が増えればうれしいですね」

いくつになっても様々なものに興味を持ち、目標を持って取り組んでいく姿勢が、若さと元気の秘けつなのだと感じました。

これからも、元気に様々な分野で活躍されることを期待しています。

演劇集団es

グループ紹介

袋井で活動中

私たち「演劇集団es」は、月見の里学遊館で稽古をしているアマチュア劇団です。「まずは創り手が楽しむ！そして、芝居を観た方にも楽しんでいただく！」を信念に、高校生から50代まで幅広い年齢層の約20人が楽しみながら活動しています。

稽古は毎週末(通常は週に1回、公演が近づくと2~3回)行っていて、年に何度か大小の公演を行っています。

役者や舞台の裏方など、お芝居づくりをしたい方を募集しています。経験・年齢は不問です。興味のある方は、是非一度、お気軽に見学にお越しください。

ホームページ <http://www.5d.biglobe.ne.jp/~fact-es/>



公演の様子

会費 稽古に来るたびに、1人50円以上を貯金箱に貯金(高校生以下は無料)

☎高井純太さん ☎090-9175-4211

✉taka077@hotmail.com